

ただちに自治会を

再建しよう

① 君のまわりは？として

大学は――

文学部の学友の皆さん♪

今、杉本キャンパスには若々しい一回生があふれ、春の太陽がふりそそぎ、何んとも花やいだ雰囲気にあります。しかし、もう一步私達の生活の中に足をふみ入れみると、実状はどうでしょう？ ずしずめで聞えにくい授業、面白くもない授業、思うように履修できないカリキュラム、並はなければ食べられない、しかも高くてまづい生活…… 実にさまざまの不満が解決されることなく私達ととりまいていてるのではないのでしょうか。

学友の皆さん♪
自治会とはいったい私達にとって何なのでしょう？ それは崩壊以前に存在した自治会のうちに、政治スローガンでデモやストライキを行う事のみを目的としたものではないと思います。大学における自治会とはその誕生を歴史的にみても学生の不満や要求に基き、学生の勉強生活条件を守り、より豊かで明るいものとするために学生自身が作り出した組織なのではないでしょうか。

こんな事だけではありません。今、政府自民党は中教審答申にはっきりと見られるように大学の反動化、独占資本のための大学再編成をたくらみ、それを実行しようとしています。それに對しても有効な反撃が取り組まれていません。また、大学当局も、ビラ貼制限や、階段教室の使用拒否等にあられてはいるように自主規制路線をすすめる強めつつあります。文学部においても最近「文学部改革案ニュースNo.2」が発表されましたが、その内容は、けっして私達に満足のいくようなものではありません。それににもかかわらず、あまり学生の意見を聞く事もなく教授会によって一方的に決定されようとしています。

私達は自治会の任務は次の四点にあると考えます。
第一に、カリキュラムや設備、授業内容、自主的活動などについて、今、私達が持っている不満や要求を実現し、より豊かで充実した学生生活を送れるようにする為の組織であり、

第二に、今、政府自民党の狙っている大学の反動的再編成の企みや、^{（併設）}追随して低文教政策を押し進め、同時に大学に對してさまざまな圧迫を加えている大阪当局の政策に對し、反撃を加え、大学の自治を反動の手から守り抜く為の組織であり、

第三に、政府文部省や大阪市の「攻撃と断固としてたたかぬ」どころか、これに一定屈服し、自主規制路線を強めつつある大学当局をつきあげ、学生の意見を充分に反映した改革を実現し、大学民主化を勝ちとってゆくための組織であり、

学友の皆さん♪

いったいどうしてこのような事になったのでしょうか？ 私達はその最大の要因は、私達が一人ひとりバラバラにされており、団結の刀丁メを持っていない事、学部委員会や自治会を全共斗、文斗委によって崩壊させられたままになっている事にあると思います。

第四に、今私達が他のさまざまな階層の人々と共に直面している政治課題、安保や沖縄やインドシナ等の問題について学生の中で充分に議論すると共に、他の階層の民主的な人々と、統一してたたかうための組織です。

（う、うへ 続く）

② 自治会は何がでるのか

自治会再建は要求実現のみち

全学連支持会議 文学部

③前進している自治会再建

のたなか

文学部の学友の皆さん、

一年以上に亘って自治会や学部委員会が、全英斗文斗委によって崩壊させられたままになっているという困難な状況においても、この状況を打ち破り、自治組織を再建し、学生の要求実現、大学の民主化を行っていかうとするたなかがいが全学的にも、また文学部の中においても発展しつつあります。

全学に亘りかけていちはやく再建された法学部委員会は、カリキュラムや設備等の問題で要求をかがけて学部教授会同文を行ない数多くの成果をあげています。そして、いま、それらの成果の上になって、全学自治会再建のたなかいをまさにおこす事を全学に訴えろと共に、その先頭になってたなかう準備を進めています。

経済学部では、ジュニアのクラスで学部委員が選出され、この学部委員が要求実現の先頭になっていいます。そして、シニアにおいても学部委員を選出し、学部委員会を確立しようというたなかいが力強く、くりひろげられています。

さらに、家政学部、理学部においても学部委員会再建のたなかいが着実に前進しつつあります。

また、文学部においても要求実現、自治組織再建をめざしたたなかいが発展しつつあります。シニアにおいては、哲学、地理、国文、教育の4教室において、カリキュラムや教室開放、教員人争等のたなかいの中で、教室自治組織が作られています。

ジュニアにおいても一回生のクラスを中心に安部研が作られたり、コンパがおこなわれたり、文集作成が計画されるなど、クラス活動が高揚しつつあります。

④自治会再建にむけて文学

部でのたなかいの方向

文学部の学友の皆さん、

私達はこのような全学的なたなかいの前進に確信をもち、不満がすまなく現状、政府自民党、市当局の反動

攻撃に充分反撃しえていない現状、大学当局が一方的に改革を行おうとしている現状を打ち破るたなかい、そのための自治会再建のたなかいを今直に開始しようではありませんか。そして、その為にはすべての学友が次のようなたなかいに参加せよという呼びかけです。ジュニアではクラス活動をさらに一層発展させ、要求をまとめ、それを実現するたなかいをおすすめてしよう。

そしてそれと共に、今私達がおかしている現状や、その中で自治会再建のたなかいがもつ重大な意義を主体で確認し、自治会再建のたなかいをクラスからまさにおこしていこうではありませんか。さらにすべてのクラスでクラス代表を選出し、ジュニアクラス代表連絡会議を確立していこうではありませんか。

また、シニアにおいては、すでに教室自治組織が確立されている四教室に学び、すべての教室で自治組織を確立し、教室連絡会議を作り、教員人争や、予算、カリキュラム、文系合同校舎、さらに文学部改革案等の課題で統一したたなかいをおすすめてようではありませんか。

そして、これらのクラス、教室に根ざしたたなかいのうねになって、文学部委員会再建、全学自治会再建、学生大会実現のたなかいに、文学部四ハの全員の意志と力を集中し全学の先頭になったたなかいを力強く発展させようではありませんか。

全学連中央機関紙

祖国と学

問のたのみに

を読もう

月ぎめ一〇〇円